



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月12日

上場会社名 株式会社プロスペクト 上場取引所 東
 コード番号 3528 URL <http://www.prospectjapan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) カーティス・フリーズ
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 (氏名) 田端 正人 TEL 03-3470-8411
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	8,486	△22.9	△393	—	△390	—	△468	—
27年3月期第3四半期	11,007	97.0	246	—	321	—	162	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △501百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 227百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△2.98	—
27年3月期第3四半期	1.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	23,444	11,226	44.3	63.72
27年3月期	20,816	9,984	45.6	68.70

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 10,395百万円 27年3月期 9,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	1.00	1.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

当社グループは、事業多角化戦略としてM&Aを積極採用しており、また重要なセグメントの一つとしてアセットマネジメント事業を展開しております。これらについては、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける傾向にあることから、通常の業績を適正に予想し開示することが極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に努め、連結業績予想については開示しない方針です。なお、配当につきましては、現時点における経済環境、ならびに業績の分析を踏まえ、期首に発表したとおりとし、変更はいたしません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー 社 （社名） 、除外 ー 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	163,556,807株	27年3月期	138,199,086株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	405,220株	27年3月期	3,010株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	157,287,382株	27年3月期3Q	110,427,023株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア新興国経済の減速が我が国の景気へ影響を与える懸念もありますが、雇用や所得環境の改善傾向が続く中で、継続的な政府の各種政策による効果もあり、緩やかな回復基調が継続しております。

このような事業環境のもと、当社グループの平成28年3月期第3四半期連結累計期間における売上高は84億86百万円（前年同四半期は110億7百万円）、営業損失は3億93百万円（前年同四半期は2億46百万円の営業利益）、経常損失は3億90百万円（前年同四半期は3億21百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億68百万円（前年同四半期は1億62百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①不動産販売事業 マンション分譲

主に首都圏にて一般顧客向けにマンションを販売しております。

販売状況につきましては、当第3四半期連結累計期間において74戸、28億67百万円の新規契約（前年同四半期は87戸、32億77百万円）を行うとともに、31戸を引渡し、売上高は13億5百万円、セグメント損失（営業損失）は1億7百万円を計上しております（前年同四半期は91戸、28億90百万円、1億38百万円のセグメント利益（営業利益））。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における契約済未引渡残高は80戸、29億24百万円（前年同四半期は29戸、12億98百万円）であり、未契約完成商品の残高は18戸、9億30百万円（前年同四半期は25戸、7億88百万円）となっております。

また、第4四半期連結会計期間以降に竣工する商品準備高として291戸、99億53百万円（販売開始商品81戸、うち67戸は契約済）を確保しております（前年同四半期は161戸、68億13百万円（販売開始商品80戸、うち23戸は契約済））。

②不動産販売事業 土地建物

宅地および戸建住宅の販売、ならびに建物の一棟販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、共同住宅（14戸、延べ面積537.00㎡）1億11百万円の契約を行うとともに、売上高は1億11百万円、セグメント利益（営業利益）は6百万円を計上しております（前年同四半期は土地（371.62㎡）1億60百万円ならびに共同住宅（18戸、延べ面積761.01㎡）1億48百万円の契約を行い、販売実績はなし）。

③不動産販売事業 注文住宅

山形県を主な事業エリアとして、戸建住宅の建築請負やリフォーム工事等を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、25棟、7億6百万円の新規契約（前年同四半期は20棟、5億6百万円）を行うとともに、35棟を引渡し、売上高は12億84百万円、セグメント利益（営業利益）は32百万円を計上しております（前年同四半期は49棟、14億52百万円、1億3百万円のセグメント利益（営業利益））。（リフォーム等を含む。）

④アセットマネジメント事業

不動産および日本株式を対象とする有価証券の運用事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、売上高は2億56百万円、セグメント利益（営業利益）は82百万円を計上しております（前年同四半期は4億28百万円、1億26百万円のセグメント利益（営業利益））。

⑤建設事業

推進工事およびプレストレスト・コンクリート（PC）工事等を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、売上高54億89百万円、セグメント利益（営業利益）は2億92百万円を計上しております（前年同四半期は62億7百万円、3億96百万円のセグメント利益（営業利益））。

⑥ソーラー事業

太陽光発電による電気の販売を主な収入源としたソーラー事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、売上高は40百万円、セグメント損失（営業損失）は1億5百万円を計上しております。

⑦その他

その他につきましては、不動産賃貸事業が主であり、首都圏および近畿圏にて当社が所有しているマンション等を、一般顧客向けに賃貸しております。

当第3四半期連結累計期間においては、43百万円の売上高、27百万円のセグメント利益（営業利益）を計上しております（前年同四半期は44百万円の売上高、21百万円のセグメント利益（営業利益））。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ26億28百万円増加して234億44百万円となりました。これは、マンション分譲事業におけるプロジェクト用地の新規仕入れに伴うたな卸資産の増加、米国ハワイ州において参画しているプロジェクトの事業進捗に伴う出資金の増加、ならびに建設事業およびソーラー事業における設備投資に係る有形固定資産の増加等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ13億85百万円増加して122億17百万円となりました。これは、マンション分譲事業におけるプロジェクト資金等の新規調達による借入金の増加等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ12億42百万円増加して112億26百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したものの、新株予約権の発行および行使、ならびに転換社債型新株予約権付社債の転換による資本金ならびに資本剰余金の増加等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、各種経済政策が奏功することによる経済環境の改善が期待されておりますが、所得および雇用環境の改善には相応の時間を要することが予想され、なお予断を許さない状況であります。

このような状況の中、当社グループにおきましては、事業多角化戦略としてM&Aを積極採用しており、また重要なセグメントの一つとしてアセットマネジメント事業を展開しております。これらについては、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける傾向にあることから、通常の業績を適正に予想し開示することが極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に努め、平成28年3月期の売上および利益予想につきまして開示しない方針です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)および事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失はそれぞれ80,000千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,985,111	4,515,083
受取手形及び売掛金	580,905	395,512
完成工事未収入金	1,881,897	1,775,731
未収投資顧問料	910,217	22,212
有価証券	278,966	352,956
販売用不動産	2,516,942	3,267,933
仕掛販売用不動産	1,391,119	3,182,143
開発用不動産	321,887	523,556
未成工事支出金	106,566	92,662
原材料及び貯蔵品	24,374	19,778
繰延税金資産	157,674	163,167
その他	432,155	384,702
貸倒引当金	△342	—
流動資産合計	14,587,476	14,695,439
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	740,457	739,010
機械装置及び運搬具（純額）	109,385	416,012
工具、器具及び備品（純額）	72,103	82,316
土地	2,278,802	2,150,281
リース資産（純額）	3,700	370
建設仮勘定	211,900	762,649
有形固定資産合計	3,416,349	4,150,641
無形固定資産		
のれん	1,402,251	1,262,300
ソフトウェア	17,619	13,109
その他	2,963	1,744
無形固定資産合計	1,422,834	1,277,154
投資その他の資産		
投資有価証券	112,065	112,002
出資金	832,323	1,508,257
長期貸付金	240,734	1,428,492
繰延税金資産	30,715	22,831
その他	410,327	476,262
貸倒引当金	△236,494	△226,494
投資その他の資産合計	1,389,671	3,321,352
固定資産合計	6,228,854	8,749,147
資産合計	20,816,330	23,444,587

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,280,100	1,222,763
工事未払金	1,836,523	1,481,631
短期借入金	75,704	10,000
1年内償還予定の社債	56,400	56,400
1年内返済予定の長期借入金	990,408	2,542,076
未払法人税等	209,264	46,150
未成工事受入金	742,285	438,420
賞与引当金	135,674	58,185
役員賞与引当金	110,100	—
完成工事補償引当金	4,052	3,962
工事損失引当金	10,900	19,600
その他	727,929	722,977
流動負債合計	6,179,344	6,602,167
固定負債		
社債	255,000	226,800
転換社債型新株予約権付社債	1,500,000	—
長期借入金	2,531,784	4,940,645
繰延税金負債	6,125	4,421
退職給付に係る負債	119,892	118,956
役員退職慰労引当金	54,537	90,060
資産除去債務	8,182	11,170
その他	177,153	223,612
固定負債合計	4,652,675	5,615,666
負債合計	10,832,020	12,217,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,411	4,005,256
資本剰余金	4,506,756	5,271,602
利益剰余金	1,651,961	1,045,399
自己株式	△216	△20,748
株主資本合計	9,398,912	10,301,510
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	94,818	94,294
その他の包括利益累計額合計	94,818	94,294
新株予約権	350,058	696,268
非支配株主持分	140,520	134,679
純資産合計	9,984,310	11,226,753
負債純資産合計	20,816,330	23,444,587

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	11,007,145	8,486,137
売上原価	9,228,676	7,315,514
売上総利益	1,778,469	1,170,623
販売費及び一般管理費	1,532,359	1,563,715
営業利益又は営業損失(△)	246,109	△393,092
営業外収益		
受取利息及び配当金	40,793	109,106
受取事務手数料	3,750	1,250
違約金収入	104,500	—
販売費用戻り高	678	589
為替差益	98,344	—
貸倒引当金戻入額	—	10,327
その他	18,751	27,620
営業外収益合計	266,816	148,894
営業外費用		
支払利息	93,870	81,650
借入手数料	8,219	10,952
為替差損	—	36,701
その他	89,305	16,504
営業外費用合計	191,396	145,808
経常利益又は経常損失(△)	321,530	△390,005
特別利益		
固定資産売却益	2,661	180
特別利益合計	2,661	180
特別損失		
固定資産売却損	830	888
固定資産除却損	3	723
特別退職金	—	22,128
減損損失	23,035	1,277
特別損失合計	23,869	25,018
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は 純損失(△)	300,322	△414,843
匿名組合損益分配額	—	1,272
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	300,322	△416,115
法人税、住民税及び事業税	91,766	51,334
法人税等調整額	7,926	691
法人税等合計	99,693	52,026
四半期純利益又は四半期純損失(△)	200,628	△468,141
非支配株主に帰属する四半期純利益	38,442	223
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	162,186	△468,365

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	200,628	△468,141
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	26,399	△33,085
その他の包括利益合計	26,399	△33,085
四半期包括利益	227,027	△501,227
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,696	△468,889
非支配株主に係る四半期包括利益	48,330	△32,337

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第3四半期連結累計期間における第1回新株予約権および第2回転換社債型新株予約権付社債の行使により、資本金が764,845千円、資本剰余金が764,845千円それぞれ増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が4,005,256千円、資本剰余金が5,271,602千円となっております。

平成28年3月期 第3四半期決算 補足説明資料

【決算概要】

売上高については、当第3四半期連結累計期間においてマンションの新規竣工がなかったことなどの要因により、グループ全体で前年同期を下回る84億86百万円を計上。
 営業利益については、売上高減少の影響を受け、グループ全体で3億93百万円の損失を計上。
 以上の結果、当第3四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益については4億68百万円の損失を計上。
 なお、当第3四半期連結累計期間において、合同会社プロスペクト成田神崎および合同会社プロスペクト陸前高田を新たに連結子会社とし、ソーラー事業セグメントに加えております。

1. 連結業績の推移

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
売上高	4,973	6,543	5,585	11,007	8,486	△ 22.9	16,621
営業利益	△ 130	△ 44	△ 106	246	△ 393	-	958
経常利益	△ 238	△ 177	△ 130	321	△ 390	-	1,033
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△ 278	△ 143	△ 130	162	△ 468	-	816
1株当たり四半期(当期)純利益	△ 4.58	△ 2.18	△ 1.54	1.47	△ 2.98		7.11

(個別業績の推移)

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第3四半期 累計期間	平成28年3月期 第3四半期 累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
売上高	3,392	1,557	△ 54.1	5,785
営業利益	198	△ 532	-	84
経常利益	489	△ 365	-	375
四半期(当期)純利益	257	△ 404	-	150
1株当たり四半期(当期)純利益	2.33	△ 2.57		1.32

2. 報告セグメント別業績の推移

(1) 売上高

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	4,881	6,200	3,541	2,890	1,305	△ 54.8	4,937
土地建物	62	-	-	-	111	-	304
注文住宅	-	317	1,891	1,452	1,284	△ 11.6	1,837
アセットマネジメント事業	-	-	127	428	256	△ 40.2	1,881
建設事業	-	-	-	6,207	5,489	△ 11.6	8,229
ソーラー事業	-	-	-	-	40	-	0
計	4,943	6,518	5,559	10,978	8,487	△ 22.7	17,191
その他	29	25	26	44	43	△ 2.3	62
セグメント間取引消去	-	-	-	△ 16	△ 45	174.6	△ 632
合計	4,973	6,543	5,585	11,007	8,486	△ 22.9	16,621

(2) 営業利益

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成25年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成27年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成28年3月期 第3四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 平成27年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	112	177	38	138	△ 107	-	267
土地建物	9	-	-	-	6	-	27
注文住宅	-	65	130	103	32	△ 69.0	47
アセットマネジメント事業	-	-	55	110	37	△ 66.4	845
建設事業	-	-	-	396	292	△ 26.3	554
ソーラー事業	-	-	-	-	△ 105	-	△ 1
計	121	242	224	748	154	△ 79.4	1,740
その他	16	15	14	21	27	24.6	34
のれんの償却額	-	△ 3	△ 69	△ 142	△ 147	-	△ 189
全社費用	△ 269	△ 299	△ 276	△ 382	△ 427	-	△ 627
営業利益	△ 130	△ 44	△ 106	246	△ 393	-	958